



がん治療で使用するお薬は一般薬に比べ、有害事象の発現率が高く、患者さんが重篤になるケースもあります。院外処方せん発行率が 80%を超える当院が、がん治療で使用する薬剤の有害事象をフォローアップしていくには、保険薬局薬剤師との連携が特に重要です。

この連携を強化していくための 1 つとして、トレーシングレポートがあります。

がん領域のトレーシングレポートは 医師の診察に非常に役立っており、患者様にも有益な事例が多いです。お送りいただくトレーシングレポートを記載いただくには患者様のフォローアップが重要な鍵となります。当院に送付された事例を振り返りながら 一緒に学んでみませんか？

現状、相澤病院に送付されるトレーシングレポートは その大半が相澤病院の門前薬局さまからのものになります。しかしながら、当院からの院外処方箋は門前薬局だけでなく、多くの保険薬局さまに
是非当院門前薬局さまだけでなく、より多くの保険薬局さまに 患者様フォローアップのための
トレーシングレポートをお送りいただきたく、本研修を企画しました。

開催日時	2024 年 1 月 25 日(木) 19:00~19:20
開催方式	ZOOM による 配信
参加対象者	相澤病院の門前薬局 以外の 保険薬局薬剤師
研修概要	当院に送付いただいた事例について 振り返りながら トレーシングレポート作成時のポイント等 をお伝えします
研修担当者	相澤病院 薬剤センター がん薬物療法専門薬剤師 中村 久美
申し込み方法	<p>メールでのお申し込み ai.28728@ai-hosp.or.jp へ 2024 年1月 22 日朝8時まで下記のようにお送り下さい</p> <p>表題は 1月 25 日 記載内容 ①氏名 ②お勤めの薬局のお名前 ③メールアドレス ④参加理由 ⑤がん関連のトレーシングレポート記載についての不安度 すごく不安ありを「0」、全く不安なしを「10」として ご自身に該当する数値を記載してください</p>

御参加
お待ち
しています

